

# 泉

# improvement

インプルーヴメント：向上-改善

2018年12月

Vol.29 (29版)

### [基本理念]

我社は、成長と危機の歴史を教訓とし、常に企業の本質を問い、明日への飛躍をめざす。

株式  
会社

三田 商 會

### [環境方針]

環境との調和を最優先とした行動を推進し、地球に優しい企業を目指し、未来社会の創造に貢献する。

発刊責任者  
栃山 義和

## 53期の振り返り



土肥社長

53期は売上目標比97%、粗利目標比102%、対前年比で売上105%、粗利111%の結果でした。売上目標は残念ながら達成することができませんでしたが、まずまずの結果を残すことができました。ひとえにお客様、仕入先様、お取引先様、株主様のご支援とご協力そして社員一同の努力の賜物と改めて感謝申し上げます。

さて、当社では53期、役員の変更がありました。泉取締役は常務取締役に昇進となり、営業の全責任者として営業本部長に、執行役員から取締役として作田さんが就任し、砺波営業所と金沢営業所を統括する営業副本部長と働

# 70周年記念

## 100年企業を目指す

き方改革推進室長を兼務してもらい、京免取締役は退任の組織体制になりました。

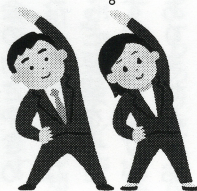
また、組織と言えば、ここ数年は女性社員のスキルアップに目覚しいものがあります。特に、お客様からの様々なご要望への臨機応変な対応力には目をみはるものがあります。そのようなこともあり、今期は女性社員の8名が昇格となりました。今後も男女問わず、各自の能力を存分に発揮し、活躍してくれることを期待しています。

## 働き方改革

くともやま健康企業宣言

2020年に中小企業にも働き方改革関連法案の適用が実施される中、現状どのような体制となっているのか把握した上で、社員の働き方を見直しています。一人ひとりの心身が健康であり、自らの能力を最大限に発揮できる職場環境が不可欠だと考え、とや

ま健康企業宣言を実施することになりました。社員の心身の健康を維持するための健康診断、ストレッチ等につき、一歩踏み込んで徹底し、健康企業宣言を行うことにより、皆さんの健康管理に対する意識が変わることを期待しています。また、インフルエンザへの対応も始めました。ワクチン接種の会社負担や理由によっては勤務時間内の接種など会社としてもできる限りの支援を行ってまいります。

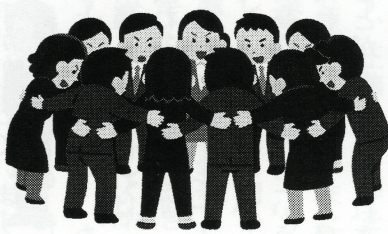


## 創業者の想い

一人ひとりに創業者がどのような理念で会社を創ったのか、改めて見つめ直してほしいと思っています。創業から70年が経ちますが、人の為に尽くすことや、お客様に接する姿勢は、創業当時も今も変わらないはずですが、残念ながらそれらが少しずつ

希薄になってきているようにも感じます。世間ではインターネットなど便利なツールも発達しており、お客様と顔を合わさずしての商売が多くなっています。ネットの世界では、お客様の表情含め、目に見えない世界が広がっています。私達はそのような中でどのようにお客様と結びついていくべきなのか、今一度、各自でしっかりと考えてほしいです。

働き方とは、言い換えれば生き方です。自分はこのいう生き方をしたいという意志を持ち、各自が基本理念の中から自分なりの解釈をして、どのような行動を取るべきかを考えてください。正解はありません。一人ひとり、色々な考え方・やり方でのいいのです。自分の働き方生き方を自分で見つけ出すことが大事なのです。創業100年に向けた残り30年の第一歩を共に力を合わせてスタートさせていきましょう！



# 自分が知らないモノは売れない 売りたいモノは売れない 売れたかったらモノを知る



泉 常務

## 53期の振り返りと

## 54期目標

前期の業績を振り返ると売上目標は未達、粗利目標は達成という結果でした。特に粗利益は創業以来過去最高の数字を出すことができました。

日本経済の景況感が良かったので、もっと売上は伸びるはずでしたが、徹底的なモノ不足に追い込まれ、予定通りにいきませんでした。

特に良かった業界が半導体や液晶、FPD（フラットパネルディスプレイ）といった業界です。それらが特に忙しかったのですが、春頃に成長が止まり、以降、モノ不足から一転してモノがあふれ始めました。業績と

して数字は良かったのですが、決算の内容は必ずしも良い結果だけではありませんでした。

現在、日本では、自動車産業が好調です。それも自動運転やハイブリッド関係ではなく、ガソリン車の増産が盛んです。この傾向は2020年頃まで続くと思われるっており、54期は自動車産業向けの工作機械が過去最高に近い受注額で推移しています。

また、海外の取り引きも今期は好調で、前年と比べて2倍以上の受注があります。福島県の仕事もようやく受注が入り始め、計画的に進めてきた建設業許可証や工事許可証の取得などが、ほぼ計画通りに推移しています。厳しいながらも好調なスタートをしている54期ですが、70周年を増収増益で迎えるべく慎重に確実に計画を進めています。

## 関係強化

70周年を増収増益で迎えるためにも、お客様と仕入先様と

金融機関関係、そして三田商会の関係を今まで以上に強化しなければなりません。



お客様と仕入先様をつなげるのが私達の仕事です。だとすると仕入先様との関係構築が仕事を進める上でとても重要になってきます。そこで今期は、営業担当者が仕入先様とタッグを組んでお客様に提案するというプロジェクトを進めています。これは仕入先様を知ると同時に自社のサービス内容をよく知ることにもつながります。最低限の知識があればそれなりに販売できますが、売れるモノ

ノは最低限にしかありません。商社とは売りたいものを売るだけでなく、お客様の欲するものを的確にキャッチし、対応することでもあります。言われたモノだけをただ流しては、担当者の価値はほとんどありません。すなわち誰がやっても同じ仕事、もつと言えばネットなどによる通販でもよいということになります。

新聞で得た社会の動きやきめ細かい商品知識などを駆使しながら、お客様からご要望を引き出す力が必要です。話術だけが重要なわけではありません。お客様のことや仕入先様のこと、商品のことを徹底的に勉強し、相手のお話をしっかりと聞くことを繰り返すことで、おのずとそのような力が身に付くのではないのでしょうか。

## 仕事は一人ではない

## いるものではない

常に思うことは、「自分が仕事を取ってきた」と言いがちですが、確かに仕事を頂いたのは営業マンです。しかし、営業のアシスタントをしてくれる人がいて、物流が配送してくれて、お金の計算や回収は財務がしてくれて、その仕事が完結するには

様々な人の手がかかっています。ですから、まずはまわりの人に感謝することです。そして、もし会社に所属していなければ、商品を仕入れることもできず、仮に販売したとして全てを一人でできるでしょうか。もしかしたら、三田商会だから、という理由で仕入れることができ、受注できることがあるかもしれせん。

今回の仕入先様とお客様をつなげるプロジェクトも2人体制にし、協力者がいないとできないということ、それを監視するもつと強力な協力者が必要なることを実践して理解してほしいこともあります。

## トリプル100を目指す

当社は4月に70周年を迎えますが、次の目標はどうなるかという、社員数は100人、売上目標は100億円、そして100周年というトリプル100を目指したいと思っています。まずは社員がいないと戦略が立てられず仕事が進みません。社員が充実したときに、初めてどう数字を増やすかということを考えることになります。そして、輝かしい100周年を迎えることができればと思います。

## 仕事も改善も

### 一步の積み重ね



作田取締役

## 働き方改革

私の役割りは、働き方改革、健康企業宣言、ウインドウズ7のシステム変更、この3本柱が大命題になっています。

働き方改革においては、社内規則、人事考課の刷新です。例えば、有給休暇の取得については、すでに3年くらい前から取り組んでいます。さらに取得しやすく、取得率を伸ばしていくための検討をしていきます。

また、仕事を平準化し、社員に負荷にできるだけ偏りが出ないように、マニュアルの見直しを行います。

その中に、パソコンなどの通信機器の活用も含めていきたい

と考えています。そうすると訪問回数も変わってきて、評価方法も変わってくることになりま。昨今、簡単な仕事は通信で行う方がお客様にとっても時間が無駄になりません。ただ、効率は良いのですが、礼儀的な問題や訪問するからこそ得られる人と人とのつながりが希薄にならないか懸念されます。課題も考慮しながら少しずつその要素も含めていくことを検討していきたいと思っています。

働き方改革で難しいのは、仕事の平準化と同時進行で考えた時、マニュアルを整備しても、個々の能力の差は出てくることです。平準化と真つ向対立する部分をどう改革していくのか、それが本場の改革になるかもしれません。

また、私は本社外にいる取締役として、少し客観的に会社を見た立場から働き方改革に当たっていききたいと思っています。

## 3拠点の利点

北陸と言っても、富山・石川・福井の3県では市場性が少しづつ違います。現在は金沢の景況がとても良く、富山は悪くはありませんが、金沢ほどの盛り上がりはありません。

せっかく支社・営業所があるのに、市場性の平均値で良い成績が出せることが望ましいと考えると、金沢・福井地区の拡大と拡大を進めることが使命だと考えています。

## 一歩ずつ、確実に

本社に強い泉さんが営業本部長として全体を仕切り、執行役員として梅田さんが東京支社をとりまとめ、私が砺波・金沢を担当する。この3つに分けたことでのいい意味で切磋琢磨ができればと思っています。

すぐに成果の出ることは大したことではなくて、重たいものほど一歩一歩の歩みで成長の過程が見えにくいものです。だから若い人はあせって、効率が悪いと思ひ込み、見えやすいやり方に頼りがちです。しかし、成長したかなと思つた時、10年前を振り返つたら、「あのときそんなやり方も流行つたね」という程度のことではありません。

一歩ずつ10年かけて歩んだら、1年に一歩だとしても10歩進んでいるのです。一歩ずつ積み重ねは非常に意義のあることです。

一歩ずつ、しかし確実に進んでいきましょう。

## 新しい仲間です



尾崎岳広さん



野畑大輔さん



8月末に東京支社配属となりました尾崎岳広です。出身は東京で、前職ではマンションの管理会社に勤めておりました。業界がまったく異なることもあり、始めは戸惑うこともありましたが3ヶ月目を迎えてようやく仕事に馴染むことができました。

現在は業務を担当し、商品知識や取引の流れを学んでいます。まだまだ知識が浅いので、カタログを確認し少しでも説明できる状態にしてからお客様に接するよう心がけています。また、先輩社員や仕入先の方にも積極的に質問し知識を深めていきたいと思ひます。

今後は実力をつけて担当を増やしていきたい、一日も早く会社に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願ひ致します。

11月に入社した野畑です。現在、研修期間中で物流部門にて商品管理に携わりながら、商品知識の向上に努めています。入荷した商品の受け付け、発想準備、商品配達の同行等慌ただしくもありますが、どの業務も当社とお客様をつなぐ大切な業務であることを学んでいます。経験不足からの細かいミスが目立っていますので、当面は確認作業を怠らず、正確且つ丁寧な心がけたいと思っています。また、将来の営業業務のために、今のうちからしっかりと基礎を固めて多くの知識と経験値の蓄積を図り、いち早く会社に貢献できるように励みます、よろしくお願ひ致します。



# 第8回三田いずみ会開催

いつもお世話になっている  
取引先様への感謝!



当社はこの9月末に第53期決算を迎えました。

第53期売上は一部に厳しい環境もございましたが、主要取引先様を中心に概ね堅調に推移し、対前年比で105%となりました。

第54期を迎え、お取引先様への感謝の気持ちと更なるご支援を願い、11月9日(金)午後6時より富山第一ホテルにて懇親パーティ、翌10日(土)に懇親コンペを開催しました。



## 推進委員会報告



大屋委員長

日頃より推進委員会の活動へのご理解とご協力ありがとうございました。引き続き御陰様でどうか任期中を終えることができました。一緒に活動頂いた推進委員会のメンバー、また社員の皆様がこの場を借りて心より御礼申し上げます。仕入先様を迎えてのボーリング大会では、もしかしたらパーフェクトが出るのではないかというドキドキ感、家族懇親行事のパン作り教室、能作でのトレー作りでは久しぶりに土に触りわくわくし、体力測定では今の自分の体力年齢を見直す良い機会となりました。



パン作り教室

委員会は、会社活性化において大変重要なものと考



能作での鋳物製作体験

えています。皆さんが推進委員会に参加され、自分のできる範囲内で活動に協力していくことが、三田商會を生き生きとした会社に変えていくものと思っています。私も今までの活動をもとに今後も推進委員会の活動のお手伝いができればと思っています。



川田委員長

この度、54期推進委員長を努めさせて頂く事になりました。川田浩二です。皆様の協力と理解の下、精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。

本年度のメンバーは年齢層が

一番多い40代の方々に多く委員になって頂き、次世代のリーダー育成の場としても活用したいと考えています。

活動としては、『仕入先様との懇親活動』『家族懇親』『スキルアップ講座』この3つのテーマで、活動したいと考えています。

『仕入先様との懇親活動』に関しては、毎年恒例となりますが、社員並びにその家族、仕入先様との親睦を主に深める活動を行いたいと考えています。

『家族懇親』については、今までのように、蕎麦打ちやガラス工房での体験、バーベQを絡めたぶどう狩り等、家庭サービスの一環として行事に参加して頂きたいと考えています。

最後に『スキルアップ講座』ですが、今期もMicrosoft Excelを中心に、各自のスキルアップは勿論、業務効率の改善に繋げて行きたいと思っています。

また、奉仕活動や慈善事業についてはボランティア精神を全面に打ち出し、継続的な活動にしたいと考えています。

推進委員、一丸となりより良い職場環境を作るため様々な活動を企画・立案し討議し一つでも多く実施出来ますよう、皆様の御協力をよろしくお願い致します。